第75回国民体育大会冬季大会（スケート・アイスホッケー）

話題性のある選手等調査票

都道府県名	岩手県
-------	------------

都道府県で特別に力を入れている競技

競技種目	フリガナ 紹介したい選手名	具体的な内容（理由など）

話題性のある選手・有望選手一覧

出場競技 <small>（競技・種別・種目）</small>	フリガナ 選手名	内容（紹介したい成績や話題性）
	スケート競技 ・スピード ・成年女子	
スケート競技 ・スピード ・成年女子	マツザワ ユカリ 松澤 優花里	
スケート競技 ・スピード ・成年女子	クマガイ ホノカ 熊谷 帆乃香	2018全日本スプリントスピードスケート選手権大会総合第5位。500m、1000mの2種目において上記熊谷とともにダブル表彰台を狙う。
スケート競技 ・スピード ・成年女子	クマガイ ホノカ 熊谷 帆乃香	盛岡農業高校入学と同時にスケート競技を始めた選手（スピードスケート界では小学低学年から競技を始めるのが一般的）。2019全日本スピードスケート距離別選手権大会 距離別選手権部門女子5000m第3位。
スケート競技 ・スピード ・少年女子	ヨシダ ユキノ 吉田 雪乃	ジュニアワールドカップ、ユースオリンピック日本代表。
スケート競技 ・ショートトラック ・成年男子	ムラタケ ヒロノブ 村竹 啓恒	過去、ショートトラック500m、1000mでの優勝経験がある。
スケート競技 ・フィギュア ・成年女子	ヒロタニ ホノカ 廣谷 帆香	今大会会場の青森県内の高校（八戸工業大学附属第一高等学校）に昨年度まで在学していた。現在は岩手大学在学中。思い出の多い地での国体出場となる。
アイスホッケー ・成年男子	ミナミ ソウ、ミナミ ケイ 南 壮、南 慧	兄弟。従兄弟の南海靖・泰晴が同じチームで中心選手としてプレー。成年男子エントリー16名の中に4名の血縁者が選手として登場、息の合ったプレーを展開する。

話題性のある選手・有望選手一覧

出場競技 (競技・種別・種目)	フリガナ 選手名	内容 (紹介したい成績や話題性)
アイスホッケー ・成年男子	ミナミ カイセイ、ミナミ タイセイ 南 海靖、南 泰晴	兄弟。従兄弟の南 壮・慧が同じチームで中心選手としてプレー。成年男子エントリー16名の中に4名の血縁者が選手として登場、息の合ったプレーを展開する。
アイスホッケー ・成年男子	シミズ リョウ、シミズ コウ 清水凌央、清水航央	兄弟。兄の凌央はDF。弟の航央はGK。岩手の守護神として、弟の航央がゴールを守り、DFの兄 凌央が弟をサポートしながらチームの勝利に貢献することに期待される。